

平成 22 年（2010 年）12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（４日目）

平成 22 年 12 月 14 日（火）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	新 屋 清 喜 (そうぞう)	1 自治会の集 会所について <	

個人質問（４日目） 平成 22 年 12 月 14 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	唐 真 弘 安 (自民・無所属 連合)	1 一般行政に ついて	私の記憶で訪ねたことのある全国のお城の「入城料」もしくは「入園料」を調べた結果、次のようである 弘前城 300 円、仙台のお城無料、会津若松城 400 円、長岡城 300 円、金沢城 300 円、松本城 600 円、名古屋城 500 円、犬山城 500 円、岐阜城 200 円、大阪城 600 円、金閣寺 400 円、銀閣寺 500 円、彦根城 600 円、姫路城 600 円、松江城 550 円、岡山城 300 円、広島平和公園 360 円、萩城 210 円、松山城 500 円、熊本城 500 円、首里城 800 円、以上 21 カ所の入城料が示すように、首里城の 800 円は県民所得最下位に鑑みると納得のいくものではない 那覇市民の心が豊かになり、子どもたちに民族の誇りを植え付ける意味からも、国を説得して無料にすべきである 今日、首里城は那覇市民にとって、雲の上のお城になっていないか、一度訪ねたら二度と行かないお城になっていないか。家族四人で訪ねると 3,200 円入口で取られるので、市民から愛されないお城になっていないか 当局の感想を伺う
		2 公園行政に ついて	首里赤平町の虎頭公園内には、立派な佐藤惣之助先生の詩碑がある この碑には、 惣之助の詩 しずかさよ 空しさよ この首里の都の宵のいろを 誰にみせやう 眺めさせやう とある。この詩碑の文字板は、陶板である。壺屋焼物の歴史上、イギリスのバーナード・リーチ博士と並んで高名な濱田庄二先生の作品であることから、大変な値打ち物と理解しなければならないと思っている この詩碑は、元々首里城内に建っていたのを首里城建設の際、虎頭公園に移設した経緯がある 一人でも多くの方々に見てもらうために本員は首里城内の元の場所に移設することが今の場所より千倍も二千倍も効果的であり、沖縄の文

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 港湾行政について	化の高さを誇示出来るものと思い、佐藤惣之助先生の詩碑の移設を提言する。市長の答弁をお願いする 三重城の第 11 管区海上保安本部管理地にある灯台（信号塔）を対岸の軍用地側に移設し、琉球古来より御願所の聖地として名高い場所に角を建てたようなイメージを禁じ得ない有様はいかななものか。どうにかならないか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 22 年 12 月 14 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	久 高 友 弘 (改革クラブ)	安謝火葬場について	(1) 火葬場の経営主体について伺う (2) 安謝火葬場の一代免許所持者が死亡する前日に経営許可が下りたのは、一代免許の延長と考えてよいか伺う (3) 火葬場の経営許可に対する県の自由裁量権の基準と範囲を明確に伺う (4) 南部広域市町村圏事務組合への那覇市の年間負担金を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 22 年 12 月 14 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	宮 平 のり子 (社 社 連 合)	1 市長の政治姿勢について 2 健康福祉行政について 3 学校図書館について	(1) 翁長市長が選対本部長を務めた仲井眞知事が再選された 12 月 6 日名護市長と宜野湾市長が仲井眞知事を訪ね、お互いの公約である普天間基地県外移設の共闘を申し入れたが、「同床異夢」と言って距離をおいている はたして、仲井眞知事は普天間基地の「県外移設」の公約を貫き通すことができるか市長の見解を伺う (2) 政府は、国境離島の与那国に自衛隊を配備しようとしているが、台湾、中国を刺激し緊張を高める施策と思うが、市長の見解を伺う (1) 国保財政の健全化のため、はり・きゅう・あん摩・マッサージ・指圧等、東洋医学を積極的に活用すべきと思う 従前 8 枚発行された利用券が 6 枚に減らされている 是非 8 枚に増やして欲しいと思うが当局の見解を伺う (2) 平成 20 年 4 月、後期高齢者医療制度で国保から切り離された 75 歳以上の高齢者はこの利用券の制度からも切り離された。平成 20 年 12 月定例会で当局は、他市の動向を見極めた上で、独自施策としては制度化するか総合的に判断したいと答弁している そこで、次年度に向けての取り組みを伺う (1) 子どもの読書活動と学校図書館の意義について、どのように考えているか (2) 子どもの「読書離れ・活字離れ」が言われている。そこで、以下伺う ① 那覇市の子どもの年間平均読書冊数及び県平均、全国平均との比較 ② 学校図書館の蔵書数は県平均、全国平均と比較してどうか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 那覇市の小中学校における「司書教諭」と「学校図書館事務」の配置状況、また、2校掛け持ちや臨時職対応になっていないか伺う
		4 市民会館の建て替えについて	老朽化した市民会館の建て替えの必要性和計画の概要、また、建て替えの際の市民、障害者、舞台実演者への意見聴取について伺う
		5 那覇市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例制定について	本定例会議案第 90 号で提案されている、本条例案は、職員団体との団体交渉事項と思われるが、交渉したか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 22 年 12 月 14 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 図書館行政 について	「(仮称) 牧志・安里図書館」の新設に向けて、 以下の点を伺う (1) 市内図書館の蔵書数と破損・汚損・亡失本の 状況について (2) 電子書籍を貸し出す「Web 図書館」の導 入について
		2 災害ユイマ ール登録制度 について	制度開始から 6 年が経過したが、現状と今後の 取り組みを伺う (1) 登録状況及び運用状況について (2) 今後の取り組みについて
		3 高齢者見守 り事業につい て	一人暮らしの高齢者等の支援策について伺う (1) 市内の独居高齢者の実態について (2) 事業の利用・進捗状況と事業予算について
		4 街づくり について	地域の方々より、整備中の牧志壺屋線（桜坂十 字路から、やちむん通り入口まで）の街路に、桜 坂の地名に由来する桜の木を植えてほしいとの 要望があるが、当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 22 年 12 月 14 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	高 良 正 幸 (自民・無所属 連合)	1 公園行政について	(1) 公園の意義と分類を伺う (2) 字小祿の森口公園整備事業について ① 森口公園の意義について当局の見解を伺う ② 現在の進捗状況について伺う ③ 現在、実施されている地質調査について伺う ④ 埋蔵文化財発掘調査について伺う
		2 動物愛護と管理について	(1) 「ブリーダー」の県内と市内における現状について伺う (2) 狂犬病予防接種について、国や県と比較して那覇市の現状と問題点を伺う (3) 長寿の犬猫等を飼っている家庭、団体を奨励のために表彰することはできないか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	平 良 識 子 (社社連合)	1 若年者雇用 支援について 2 携帯電話中 継基地局につ いて	来春卒業予定の学生にとって、今年は就職超氷河期といわれている。以下伺う (1) 市内事業所の求人数と、新規学卒者(高校、専門学校、短大、大学)の就職内定率を伺う (2) 求人内訳として、雇用形態(正規、非正規)の割合はどうなっているか (3) 新規学卒者に対して、市としてどのような就活支援を行っているか (4) 今後、雇用促進政策をどう考えているのか 携帯電話の基地局をめぐり、電磁波による健康被害や健康不安を訴える住民と事業者間のトラブルが全国的に増えている。また、世界保健機構(WHO)は 2007 年、電磁波の人体影響について「小児白血病発症との関連が否定できない」として、各国に対策法整備等を求める勧告を盛り込んだ「環境保健基準」を出している。以下伺う (1) 市内の携帯電話基地局数は何基か (2) 携帯電話中継基地局による市民の健康被害や、事業者とのトラブルについて、どう把握しているか (3) 基地局の設置に際して、市として事業者への何らかの指導等があるか (4) 紛争を未然に防止し、市民にとって安心・安全なまちづくりのため、携帯電話中継基地局の設置に関する条例制定が必要だと考える。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 22 年 12 月 14 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	桑 江 豊 (公 明 党)	1 環境行政について 2 福祉行政について	空き家対策について以下伺う (1) 管理不全な状態にある空き家の把握状況 (2) 管理不全な状態にある空き家に対する本市の対応と課題 (1) 「住宅手当緊急特別措置事業」について以下伺う ① 事業の概要 ② 平成 21 年度、平成 22 年度（11 月末現在）の相談件数及び申請受理件数 (2) 県の「小児救急電話相談事業」(#8000)について以下伺う ① 事業の概要 ② 相談件数（11 月末現在）とその内容 ③ コンビニ受診の抑制効果
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 22 年 12 月 14 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	與 儀 實 司 (自民・無所属 連合)	道の駅について	昨今、自治体では地域経済の活性化及び地域振興策として地域の主要道路沿いに道の駅ができている。今回の議会において那覇市中小企業振興基本条例が制定される運びとなっている。条例の前文に、経済の活性化を実現し雇用の増大や所得の向上により、那覇市が将来にわたり豊かな地域環境を保全し、持続可能な発展を図るとうたっている。以下について伺う (1) 県内では何カ所道の駅の施設があるか (2) 建設にあたり予算はどのような仕組みでなされているか (3) 運営方法はどのようなになっているか(民営か官民合同か) (4) 売上の状況はどのようなになっているか (5) 那覇市は建設、設置の考えはないか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長